

平戸市行政改革推進計画進捗状況表

平成 26 年度実績（暫定版）



平 戸 市

平成 27 年 10 月

平戸市行政改革推進計画進捗状況表の見方

1. 行政改革推進計画進捗状況表について

本市の普通交付税合併算定替の段階的な終了（平成 28～32 年度）により総額 11 億円の歳入不足が見込まれる中で、行政サービスの安定的な提供を図る目的により、政策・事業の選択と限られた行政資源の集中による財政構造と業務プロセスの抜本的な改革を行うこととする「平戸市行政改革推進計画（平成 25～35 年度）」を平成 26 年 2 月に策定しました。また、本計画を達成するために前期プラン（平成 25～28 年度）、中期プラン（平成 29～32 年度）、後期プラン（平成 33～35 年度）に分けて、各期間における目標管理及び個別取組の進捗管理を行うこととしており、単年度ごとの効果額を算出して毎年度公表いたします。

本資料は、前期プランにおける平成 26 年度の実績額を表示しており、進捗管理を行うための資料といたします。

2. 行政改革効果額総括表

各取組における年度別計画額に対し、平成 26 年度実績額ベースで表示しています。

3. 平戸市行政改革推進計画の内容表示

内部管理経費の削減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	消耗品等の一元管理、庁舎管理の適正化等を盛り込んだ全庁的な統一ルールを定め、需用費等の削減を実施する。		検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	
目標	①庁舎、各種施設の照明設備のLED化 ②新電力導入の検討 ③消耗品の課内共有化 ④備品の庁内共有化 ⑤エコドライブの実施 など	計画	22,959	12,829	6,726	6,697	13,296	
H26実績	経常的経費の削減により枠配分軽費1%カットを行なった（削減額26,681千円）。 ①実施済み（本庁4階の照明をLEDに切り替えを行なった）。 ②実施済み（電力契約50kw以上の高圧電力で受電している公共施設（20施設）について8月から新電力供給を行った）。8月～3月の対前年電気料差額 1,188千円。 ④実施済み。 ⑤エコドライブの啓発と実施を奨励した。 ※効果額 26,681千円+1,188千円=27,869千円	効果額	23,445	27,869	—	—	—	行革推進課 企画財政課 全課
課題・問題点・その他	【今後の対応（H27）】 ①LED電球・照明器具類が高額であるため、予算計上の制約がある。可能な限り補助事業を活用し、予算の範囲内で順次切り替えを進める。 ④可能な限り備品の共同利用・共有を図る。 【課題・問題点】 H19から枠配分方式を導入しているがカットが厳しい状況になってきている。行革計画（前期プラン）期間のH28までは取り組み、その後は枠配分方式の見直しを行う。							

(1) 内容、目標、計画の各欄については、現計画の内容を転記しています。

※計画中の用語の定義は以下のとおりとします。

検討：調査実施に向けた検討に着手するなど初動時期をいう

調査：実施を前提に、具体的な調査・研究または予算要求の時期をいう

試行：具体的な調査・研究と並行して試験的に実行した時期をいう

実施：当該項目の改革改善に着手した時期をいう

運用：実施後に、改革改善を実際運用する時期をいう

斜線：数値に表せないもの、具体的な効果が出ないもの

(2) 「H26 実績」：平成 26 年度に実施した取組み概要を表示しています。

(3) 「効果額」：平成 26 年度における取組による効果額を表示しています。

(4) 「課題・問題点等」：特記すべき事項等について表示しています。

行政改革効果額総括表(実績ベース)

一般会計関係

【単位:千円】

区分	項目 合計	計画額 実績額	年度別効果額					効果額 総額	H26差額
			H25	H26	H27	H28	H29～		
(1) 施策・事務事業の見直し	6	計画額	24,404	107,263	61,547	29,968	105,149	328,331	
		実績	25,346	53,390				78,736	△ 53,873
(2) 各種制度の見直し	2	計画額	1,153	1,300	0	0	0	2,453	
		実績	1,472	△ 122				1,350	△ 1,422
(3) 民間活力の活用	2	計画額	0	0	1,515	9,080	10,875	21,470	
		実績	0	0				0	0
(4) 情報化の推進	2	計画額	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0				0	0
(5) 組織・機構等の見直し	6	計画額	0	0	0	0	0	0	
		実績	0	0				0	0
(6) 定員管理の適正化	2	計画額	87,990	80,331	21,900	35,100	307,900	533,221	
		実績	130,434	89,106				219,540	8,775
(7) 給与等の見直し	3	計画額	0	5,000	5,300	6,000	5,000	21,300	
		実績	0	△ 7,190				0	△ 12,190
(8) 人材の活性化	3								
(9) 市民協働の推進	2								
(10) 情報共有の推進	1								
(11) 財政の健全化	5	計画額	2,761	19,701	24,861	18,523	105,042	170,888	
		実績	35,659	△ 281				35,378	△ 19,982
(12) 計画的な施設管理	3	計画額	0	5,000	0	2,000	0	7,000	
		実績	0	7,768				0	2,768
(13) 安定的な歳入確保	16	計画額	26,184	35,224	31,306	5,490	1,480	99,684	
		実績	72,716	789,923				862,639	754,699
前期プラン効果額	53	計画額	142,492	253,819	146,429	106,161	535,446	1,184,347	
実績額		合計	265,627	932,594				1,198,221	678,775
中期・後期プラン効果額	—					510,653	510,653		
一般会計効果額合計	53		648,901				1,046,099	1,695,000	

企業会計関係<計画計上外>

区分	項目 合計	計画額 実績額	年度別効果額					効果額 総額	H26差額
			H25	H26	H27	H28	H29～		
(1) 水道事業	3	計画額	14,200	63,526	1,000	500	6,000	85,226	
		実績	9,341	48,992				58,333	△ 14,534
(2) 病院事業	3	計画額	0	700	5,900	13,200	20,700	40,500	
		実績	△ 1,214	0				△ 1,214	△ 700
(3) 交通船事業	2	計画額	1,773	0	0	0	0	1,773	
		実績	1,533	0				1,533	0
企業会計効果額合計	8	計画額	15,973	64,226	6,900	13,700	26,700	127,499	
		合計	9,660	48,992	0	0	0	58,652	△ 15,234

※ 効果額欄は、歳出削減の取組みについて正数で示しています。

※ 効果額欄の斜線箇所については、効果額が計上できない取組等を示しています。

行政改革の取組項目

(1) 施策・事務事業の見直し

【単位:千円】

全事務事業の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
内容	従来の事務事業を抜本的に見直し、事務事業の再編・整理、廃止・統合を実行する。 新規事業を行う際には、既存事業について見直しを行うなど、スクラップアンドビルド方式及びサンセット方式を徹底する。	計画	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	検討実施	企画財政課 行革推進課 全課																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
目標	①事務事業の再編・整理、廃止・統合 ②事務処理方式の簡素化・効率化(選挙事務など)		0	92,434	54,821	23,271	6,450																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
H26実績	①スクラップアンドビルド方式及びサンセット方式を採用し事業の見直しを行なった。 ・スクラップ事業:21事業 一財ベース 53,003千円(事業費 67,684千円) ・ビルド事業:17事業 一財ベース 47,788千円(事業費 98,020千円) ・サンセット方式:24事業 一財ベース 100,406千円(事業費 108,940千円) ・H25で終了した事業数:11事業 一財ベース 18,369千円(事業費 19,369千円) ※効果額:スクラップ 53,003千円ービルド 47,788千円+H25終了事業 18,369千円=23,584千円	効果額	456	23,584	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
【今後の対応(H27)】 ①市財政健全化計画(第2次計画)に基づき、計画的な事務事業の執行を図る。																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
課題・問題点・その他	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>事業名(スクラップ)</th> <th>H25事業費</th> <th>一財</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>議会研修費(旅費単価130千円~110千円)(常任委員会、議会運営委員会)</td><td>520</td><td>520</td></tr> <tr><td>2</td><td>情報格差等対策事業</td><td>105</td><td>105</td></tr> <tr><td>3</td><td>南安市友好交流事業</td><td>1,253</td><td>1,253</td></tr> <tr><td>4</td><td>平戸英国商館設置40周年記念事業</td><td>20,502</td><td>13,536</td></tr> <tr><td>5</td><td>総合計画策定事業</td><td>996</td><td>996</td></tr> <tr><td>6</td><td>生月支所・館浦出張所事務経費(町内配達員)</td><td>530</td><td>530</td></tr> <tr><td>7</td><td>育児団体活動支援事業</td><td>165</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>地域医療再生事業</td><td>1,005</td><td>5</td></tr> <tr><td>9</td><td>担い手育成総合支援事業</td><td>800</td><td>400</td></tr> <tr><td>10</td><td>ながさき農山村活性化支援事業</td><td>500</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>自然休養センター耐震診断事業</td><td>1,325</td><td>975</td></tr> <tr><td>12</td><td>漁場整備事業果工事負担金</td><td>3,500</td><td>200</td></tr> <tr><td>13</td><td>水産基盤整備調査事業</td><td>1,500</td><td>1,500</td></tr> <tr><td>14</td><td>郷成功記念館開館記念事業</td><td>5,907</td><td>4,407</td></tr> <tr><td>15</td><td>体験民泊ネットワーク推進事業</td><td>250</td><td>250</td></tr> <tr><td>16</td><td>ハウステンボス周遊観光事業(事務負担金以外)</td><td>2,514</td><td>2,514</td></tr> <tr><td>17</td><td>平戸ブランド定着促進事業</td><td>6,000</td><td>6,000</td></tr> <tr><td>18</td><td>工業用地適地調査事業</td><td>1,000</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>19</td><td>全国高等学校総合体育大会平戸市実行委員会運営事業</td><td>17,500</td><td>17,500</td></tr> <tr><td>20</td><td>全国高等学校総合体育大会相模競技選手強化育成事業</td><td>500</td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>民俗芸能公開事業</td><td>1,312</td><td>1,312</td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td>67,684</td><td>53,003</td></tr> </tbody> </table>	番号	事業名(スクラップ)	H25事業費	一財	1	議会研修費(旅費単価130千円~110千円)(常任委員会、議会運営委員会)	520	520	2	情報格差等対策事業	105	105	3	南安市友好交流事業	1,253	1,253	4	平戸英国商館設置40周年記念事業	20,502	13,536	5	総合計画策定事業	996	996	6	生月支所・館浦出張所事務経費(町内配達員)	530	530	7	育児団体活動支援事業	165		8	地域医療再生事業	1,005	5	9	担い手育成総合支援事業	800	400	10	ながさき農山村活性化支援事業	500		11	自然休養センター耐震診断事業	1,325	975	12	漁場整備事業果工事負担金	3,500	200	13	水産基盤整備調査事業	1,500	1,500	14	郷成功記念館開館記念事業	5,907	4,407	15	体験民泊ネットワーク推進事業	250	250	16	ハウステンボス周遊観光事業(事務負担金以外)	2,514	2,514	17	平戸ブランド定着促進事業	6,000	6,000	18	工業用地適地調査事業	1,000	1,000	19	全国高等学校総合体育大会平戸市実行委員会運営事業	17,500	17,500	20	全国高等学校総合体育大会相模競技選手強化育成事業	500		21	民俗芸能公開事業	1,312	1,312	計		67,684	53,003	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>課名</th> <th>事業名(ビルド)</th> <th>H26事業費</th> <th>一財</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>議会</td><td>議会改革経費</td><td>1,681</td><td>1,681</td></tr> <tr><td>2</td><td>政策推進</td><td>自治会掲示板設置事業</td><td>4,500</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>政策推進</td><td>東アジア友好交流事業(南安市・台南市)</td><td>4,274</td><td>2,674</td></tr> <tr><td>4</td><td>政策推進</td><td>再生可能エネルギー推進大会開催事業</td><td>4,288</td><td>4,288</td></tr> <tr><td>5</td><td>長寿</td><td>全国健康福祉祭開催準備事業</td><td>322</td><td>322</td></tr> <tr><td>6</td><td>保健C</td><td>フッ化物流口推進事業</td><td>1,116</td><td>682</td></tr> <tr><td>7</td><td>農林</td><td>環境保全型農業直接支払交付金事業</td><td>655</td><td>305</td></tr> <tr><td>8</td><td>農林</td><td>農業生産新技術普及支援事業</td><td>24,648</td><td>8,848</td></tr> <tr><td>9</td><td>農林</td><td>もうかる農業支援事業</td><td>3,200</td><td>1,600</td></tr> <tr><td>10</td><td>農林</td><td>森林整備地域活動支援交付金事業</td><td>2,280</td><td>565</td></tr> <tr><td>11</td><td>水産</td><td>まき網漁業乗組員宿泊施設整備支援事業</td><td>8,000</td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>水産</td><td>沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業</td><td>20,000</td><td>20,000</td></tr> <tr><td>13</td><td>観光</td><td>郷成功像設置事業</td><td>1,023</td><td>1,023</td></tr> <tr><td>14</td><td>商工</td><td>にぎわいづくり支援事業(まちなか活性化推進事業分)</td><td>2,000</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>商工</td><td>平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業(集約:充実分)</td><td>15,000</td><td>800</td></tr> <tr><td>16</td><td>教育総務</td><td>中学校英語スピーチ大会開催事業</td><td>53</td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>文化遺産</td><td>世界遺産登録推進コンサート開催事業</td><td>5,000</td><td>5,000</td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td></td><td>98,020</td><td>47,788</td></tr> </tbody> </table>	番号	課名	事業名(ビルド)	H26事業費	一財	1	議会	議会改革経費	1,681	1,681	2	政策推進	自治会掲示板設置事業	4,500		3	政策推進	東アジア友好交流事業(南安市・台南市)	4,274	2,674	4	政策推進	再生可能エネルギー推進大会開催事業	4,288	4,288	5	長寿	全国健康福祉祭開催準備事業	322	322	6	保健C	フッ化物流口推進事業	1,116	682	7	農林	環境保全型農業直接支払交付金事業	655	305	8	農林	農業生産新技術普及支援事業	24,648	8,848	9	農林	もうかる農業支援事業	3,200	1,600	10	農林	森林整備地域活動支援交付金事業	2,280	565	11	水産	まき網漁業乗組員宿泊施設整備支援事業	8,000		12	水産	沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業	20,000	20,000	13	観光	郷成功像設置事業	1,023	1,023	14	商工	にぎわいづくり支援事業(まちなか活性化推進事業分)	2,000		15	商工	平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業(集約:充実分)	15,000	800	16	教育総務	中学校英語スピーチ大会開催事業	53		17	文化遺産	世界遺産登録推進コンサート開催事業	5,000	5,000	計			98,020	47,788	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>課名</th> <th>サンセット方式事業名</th> <th>事業費</th> <th>一財</th> <th>短期</th> <th>長期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>地域協働</td><td>自主防災組織育成事業</td><td>16,400</td><td>1,979</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>2</td><td>財政</td><td>公有財産売却事業(測量・鑑定・解体)</td><td>3,843</td><td>3,843</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>3</td><td>地域協働</td><td>コミュニティ推進事業</td><td>12,138</td><td>12,128</td><td>25</td><td>28</td></tr> <tr><td>4</td><td>福祉</td><td>子育て親社会参加促進事業</td><td>277</td><td>1</td><td>26</td><td>28</td></tr> <tr><td>5</td><td>長寿</td><td>老人クラブ活性化対策事業(シニアクラブ)</td><td>350</td><td>350</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>6</td><td>長寿</td><td>ワンコインまごころサービス事業</td><td>349</td><td>349</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>7</td><td>長寿</td><td>在宅空き家高齢者等介護見舞金支給事業</td><td>1,525</td><td></td><td>26</td><td>26</td></tr> <tr><td>8</td><td>農林</td><td>園芸産地育成対策事業</td><td>5,000</td><td>5,000</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>9</td><td>農林</td><td>有害鳥獣被害防止対策事業(駆除員確保補助金)</td><td>215</td><td>215</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>10</td><td>農林</td><td>【H25特枠】イノシシ被害まちなか対策事業</td><td>1,450</td><td>1,450</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>11</td><td>農林</td><td>もうかる農業支援事業</td><td>3,200</td><td>1,600</td><td>26</td><td>27</td></tr> <tr><td>12</td><td>農林</td><td>森林施策推進事業</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>25</td><td>29</td></tr> <tr><td>13</td><td>水産</td><td>沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業</td><td>20,000</td><td>20,000</td><td>26</td><td>26</td></tr> <tr><td>14</td><td>観光</td><td>郷成功を活かした中野まちづくり事業</td><td>5,616</td><td>3,017</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>15</td><td>観光</td><td>【H25特枠】平戸観光広域施設設置運営事業</td><td>10,000</td><td>10,000</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>16</td><td>観光</td><td>体験型観光推進事業【再設定】</td><td>2,258</td><td>2,258</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>17</td><td>観光</td><td>観光誘客展開事業(佐世保・平戸連携事業負担金)</td><td>2,000</td><td>2,000</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>18</td><td>観光</td><td>自然公園管理運営事業(上段の野村材支給)</td><td>1,500</td><td>1,500</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>19</td><td>商工</td><td>にぎわいづくり支援事業(まちなか活性化推進事業分)</td><td>2,000</td><td></td><td>26</td><td>26</td></tr> <tr><td>20</td><td>商工</td><td>【H26特枠】空き店舗等活用促進事業</td><td>7,800</td><td>7,800</td><td>26</td><td>27</td></tr> <tr><td>21</td><td>商工</td><td>平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業</td><td>25,000</td><td>25,000</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>22</td><td>教育総務</td><td>学校施設撤却廃去事業(小・中学校)</td><td>5,300</td><td>5,300</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>23</td><td>生涯学習</td><td>青少年健全育成事業(日本の宝「しま」体感交流事業)</td><td>786</td><td>262</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>24</td><td>文化遺産</td><td>常灯の点検調査事業</td><td>976</td><td>976</td><td>25</td><td>28</td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td></td><td>108,940</td><td>100,406</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	番号	課名	サンセット方式事業名	事業費	一財	短期	長期	1	地域協働	自主防災組織育成事業	16,400	1,979	24	26	2	財政	公有財産売却事業(測量・鑑定・解体)	3,843	3,843	25	27	3	地域協働	コミュニティ推進事業	12,138	12,128	25	28	4	福祉	子育て親社会参加促進事業	277	1	26	28	5	長寿	老人クラブ活性化対策事業(シニアクラブ)	350	350	24	26	6	長寿	ワンコインまごころサービス事業	349	349	24	26	7	長寿	在宅空き家高齢者等介護見舞金支給事業	1,525		26	26	8	農林	園芸産地育成対策事業	5,000	5,000	24	26	9	農林	有害鳥獣被害防止対策事業(駆除員確保補助金)	215	215	24	26	10	農林	【H25特枠】イノシシ被害まちなか対策事業	1,450	1,450	25	27	11	農林	もうかる農業支援事業	3,200	1,600	26	27	12	農林	森林施策推進事業	1,200	1,200	25	29	13	水産	沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業	20,000	20,000	26	26	14	観光	郷成功を活かした中野まちづくり事業	5,616	3,017	25	27	15	観光	【H25特枠】平戸観光広域施設設置運営事業	10,000	10,000	25	27	16	観光	体験型観光推進事業【再設定】	2,258	2,258	25	27	17	観光	観光誘客展開事業(佐世保・平戸連携事業負担金)	2,000	2,000	25	27	18	観光	自然公園管理運営事業(上段の野村材支給)	1,500	1,500	25	27	19	商工	にぎわいづくり支援事業(まちなか活性化推進事業分)	2,000		26	26	20	商工	【H26特枠】空き店舗等活用促進事業	7,800	7,800	26	27	21	商工	平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業	25,000	25,000	25	27	22	教育総務	学校施設撤却廃去事業(小・中学校)	5,300	5,300	25	27	23	生涯学習	青少年健全育成事業(日本の宝「しま」体感交流事業)	786	262	24	26	24	文化遺産	常灯の点検調査事業	976	976	25	28	計			108,940	100,406		
	番号	事業名(スクラップ)	H25事業費	一財																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	1	議会研修費(旅費単価130千円~110千円)(常任委員会、議会運営委員会)	520	520																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	2	情報格差等対策事業	105	105																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	3	南安市友好交流事業	1,253	1,253																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	4	平戸英国商館設置40周年記念事業	20,502	13,536																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	5	総合計画策定事業	996	996																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	6	生月支所・館浦出張所事務経費(町内配達員)	530	530																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	7	育児団体活動支援事業	165																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
	8	地域医療再生事業	1,005	5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9	担い手育成総合支援事業	800	400																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
10	ながさき農山村活性化支援事業	500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
11	自然休養センター耐震診断事業	1,325	975																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12	漁場整備事業果工事負担金	3,500	200																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
13	水産基盤整備調査事業	1,500	1,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
14	郷成功記念館開館記念事業	5,907	4,407																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15	体験民泊ネットワーク推進事業	250	250																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
16	ハウステンボス周遊観光事業(事務負担金以外)	2,514	2,514																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
17	平戸ブランド定着促進事業	6,000	6,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
18	工業用地適地調査事業	1,000	1,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
19	全国高等学校総合体育大会平戸市実行委員会運営事業	17,500	17,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
20	全国高等学校総合体育大会相模競技選手強化育成事業	500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
21	民俗芸能公開事業	1,312	1,312																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
計		67,684	53,003																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
番号	課名	事業名(ビルド)	H26事業費	一財																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
1	議会	議会改革経費	1,681	1,681																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
2	政策推進	自治会掲示板設置事業	4,500																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
3	政策推進	東アジア友好交流事業(南安市・台南市)	4,274	2,674																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
4	政策推進	再生可能エネルギー推進大会開催事業	4,288	4,288																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
5	長寿	全国健康福祉祭開催準備事業	322	322																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
6	保健C	フッ化物流口推進事業	1,116	682																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
7	農林	環境保全型農業直接支払交付金事業	655	305																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
8	農林	農業生産新技術普及支援事業	24,648	8,848																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
9	農林	もうかる農業支援事業	3,200	1,600																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
10	農林	森林整備地域活動支援交付金事業	2,280	565																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
11	水産	まき網漁業乗組員宿泊施設整備支援事業	8,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
12	水産	沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業	20,000	20,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
13	観光	郷成功像設置事業	1,023	1,023																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
14	商工	にぎわいづくり支援事業(まちなか活性化推進事業分)	2,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
15	商工	平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業(集約:充実分)	15,000	800																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
16	教育総務	中学校英語スピーチ大会開催事業	53																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
17	文化遺産	世界遺産登録推進コンサート開催事業	5,000	5,000																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
計			98,020	47,788																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
番号	課名	サンセット方式事業名	事業費	一財	短期	長期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1	地域協働	自主防災組織育成事業	16,400	1,979	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2	財政	公有財産売却事業(測量・鑑定・解体)	3,843	3,843	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3	地域協働	コミュニティ推進事業	12,138	12,128	25	28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4	福祉	子育て親社会参加促進事業	277	1	26	28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5	長寿	老人クラブ活性化対策事業(シニアクラブ)	350	350	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6	長寿	ワンコインまごころサービス事業	349	349	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
7	長寿	在宅空き家高齢者等介護見舞金支給事業	1,525		26	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
8	農林	園芸産地育成対策事業	5,000	5,000	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9	農林	有害鳥獣被害防止対策事業(駆除員確保補助金)	215	215	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
10	農林	【H25特枠】イノシシ被害まちなか対策事業	1,450	1,450	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
11	農林	もうかる農業支援事業	3,200	1,600	26	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
12	農林	森林施策推進事業	1,200	1,200	25	29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
13	水産	沿岸漁業用燃油高騰緊急特別対策事業	20,000	20,000	26	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
14	観光	郷成功を活かした中野まちづくり事業	5,616	3,017	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
15	観光	【H25特枠】平戸観光広域施設設置運営事業	10,000	10,000	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
16	観光	体験型観光推進事業【再設定】	2,258	2,258	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
17	観光	観光誘客展開事業(佐世保・平戸連携事業負担金)	2,000	2,000	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
18	観光	自然公園管理運営事業(上段の野村材支給)	1,500	1,500	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
19	商工	にぎわいづくり支援事業(まちなか活性化推進事業分)	2,000		26	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
20	商工	【H26特枠】空き店舗等活用促進事業	7,800	7,800	26	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
21	商工	平戸ブランド戦略的プロモーション推進事業	25,000	25,000	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
22	教育総務	学校施設撤却廃去事業(小・中学校)	5,300	5,300	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
23	生涯学習	青少年健全育成事業(日本の宝「しま」体感交流事業)	786	262	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
24	文化遺産	常灯の点検調査事業	976	976	25	28																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
計			108,940	100,406																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>番号</th> <th>課名</th> <th>H25で終了した事業</th> <th>事業費</th> <th>一財</th> <th>始期</th> <th>終期</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>政策</td><td>太陽光発電システム設置促進事業(※1)</td><td>3,000</td><td>3,000</td><td>24</td><td>26</td></tr> <tr><td>2</td><td>農林</td><td>ながさき農山村活性化支援事業</td><td>500</td><td></td><td>23</td><td>27</td></tr> <tr><td>3</td><td>農林</td><td>農産物加工品新商品開発支援事業</td><td>1,236</td><td>1,236</td><td>24</td><td>25</td></tr> <tr><td>4</td><td>農林</td><td>家畜導入事業(ひらどモーモー増頭支援事業補助金)</td><td>3,220</td><td>3,220</td><td>23</td><td>25</td></tr> <tr><td>5</td><td>観光</td><td>体験民泊ネットワーク推進事業</td><td>250</td><td>250</td><td>23</td><td>25</td></tr> <tr><td>6</td><td>観光</td><td>ハウステンボス周遊観光事業【再設定】</td><td>2,714</td><td>2,714</td><td>23</td><td>25</td></tr> <tr><td>7</td><td>商工</td><td>【H25特枠】イカ類の流通・販売体制の改善事業</td><td>1,287</td><td>1,287</td><td>25</td><td>25</td></tr> <tr><td>8</td><td>商工</td><td>【H25特枠】みんなで推進「平戸ちゃんこ鍋」推進事業(※2)</td><td>2,350</td><td>2,350</td><td>25</td><td>26</td></tr> <tr><td>9</td><td>建設</td><td>道路単独事業(田平:大崎線)</td><td>3,000</td><td>3,000</td><td>25</td><td>27</td></tr> <tr><td>10</td><td>生涯学習</td><td>全国高等学校総合体育大会相模競技選手強化育成事業</td><td>500</td><td></td><td>23</td><td>25</td></tr> <tr><td>11</td><td>文化遺産</td><td>民俗芸能公開事業【再設定】</td><td>1,312</td><td>1,312</td><td>23</td><td>25</td></tr> <tr><td colspan="2">計</td><td></td><td>19,369</td><td>18,369</td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>※1... H25年度で国の補助制度が廃止となるため ※2... H26は平戸ブランド戦略的プロモーション事業に取り込んで実施</p>	番号	課名	H25で終了した事業	事業費	一財	始期	終期	1	政策	太陽光発電システム設置促進事業(※1)	3,000	3,000	24	26	2	農林	ながさき農山村活性化支援事業	500		23	27	3	農林	農産物加工品新商品開発支援事業	1,236	1,236	24	25	4	農林	家畜導入事業(ひらどモーモー増頭支援事業補助金)	3,220	3,220	23	25	5	観光	体験民泊ネットワーク推進事業	250	250	23	25	6	観光	ハウステンボス周遊観光事業【再設定】	2,714	2,714	23	25	7	商工	【H25特枠】イカ類の流通・販売体制の改善事業	1,287	1,287	25	25	8	商工	【H25特枠】みんなで推進「平戸ちゃんこ鍋」推進事業(※2)	2,350	2,350	25	26	9	建設	道路単独事業(田平:大崎線)	3,000	3,000	25	27	10	生涯学習	全国高等学校総合体育大会相模競技選手強化育成事業	500		23	25	11	文化遺産	民俗芸能公開事業【再設定】	1,312	1,312	23	25	計			19,369	18,369																																																																																																																																																																																																																																																																																										
番号	課名	H25で終了した事業	事業費	一財	始期	終期																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
1	政策	太陽光発電システム設置促進事業(※1)	3,000	3,000	24	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
2	農林	ながさき農山村活性化支援事業	500		23	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
3	農林	農産物加工品新商品開発支援事業	1,236	1,236	24	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
4	農林	家畜導入事業(ひらどモーモー増頭支援事業補助金)	3,220	3,220	23	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
5	観光	体験民泊ネットワーク推進事業	250	250	23	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
6	観光	ハウステンボス周遊観光事業【再設定】	2,714	2,714	23	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
7	商工	【H25特枠】イカ類の流通・販売体制の改善事業	1,287	1,287	25	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
8	商工	【H25特枠】みんなで推進「平戸ちゃんこ鍋」推進事業(※2)	2,350	2,350	25	26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9	建設	道路単独事業(田平:大崎線)	3,000	3,000	25	27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
10	生涯学習	全国高等学校総合体育大会相模競技選手強化育成事業	500		23	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
11	文化遺産	民俗芸能公開事業【再設定】	1,312	1,312	23	25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
計			19,369	18,369																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

内部管理経費の削減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
2	内容	計 画	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	行革推進課 企画財政課 全課
	目標		22,959	12,829	6,726	6,697	13,296	
	H26実績	効果額	23,445	27,869	—	—	—	
	課題・問題点・その他	<p>【今後の対応(H27)】</p> <p>①LED電球・照明器具類が高額であるため、予算計上の制約がある。可能な限り補助事業を活用し、予算の範囲内で順次切り替えを進める。</p> <p>④可能な限り備品の共同利用・共有を図る。</p> <p>【課題・問題点】</p> <p>H19から枠配分方式を導入しているがカットが厳しい状況になってきている。行革計画(前期プラン)期間のH28までは取り組み、その後は枠配分方式の見直しを行う。</p>						
事務改善委員会を活用した事務処理の効率化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
3	内容	計 画	検討	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	行革推進課 全課
	目標							
	H26実績	効果額						
課題・問題点	<p>【今後の対応(H27)】</p> <p>①職員提案制度は、職員個々の意識改革を図るために必要な取り組みであるため継続的に実施する。</p>							

各種補助金等の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
4	内容	計 画	検討 実施				実施	行革推進課 関係課
	目標						85,403	
	H26実績	効果額					—	
	課題・問題点	【今後の対応】 本計画により、中期計画(H29年度～)以降に実施する。						
出席負担金の廃止		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
5	内容	計 画	実施	運用	運用	運用	運用	企画財政課 行革推進課 全課
	目標		1,445	0	0	0	0	
	H26実績	効果額	1,445	0	—	—	—	
	課題・問題点	特になし。						
生活保護費の適正化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
6	内容	計 画	検討	実施	実施	実施	実施	福祉課
	目標		0	2,000	0	0	0	
	H26実績	効果額	0	1,937	—	—	—	
	課題・問題点	【課題・問題点】 ・健康相談等による生活習慣病の重症化予防の実施。 ・ジェネリック医薬品の使用率が低い医療機関への協力依頼。 ・就労意欲の喚起及び就労場所の確保。 【今後の対応(H27)】 ・医療扶助相談員を配置し、健康相談等による生活習慣病の重症化予防の実施。ジェネリック医薬品の使用率が低い医療機関への協力依頼を行う。 ・就労支援員と連携し、就労意欲の喚起を行うとともに、ハローワークと連携し、就労支援を行う。また、関係機関と情報交換を行い、就労場所の確保を図る。						
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	107,263				
			効果額	53,390				

(2) 各種制度の見直し

各種審議会、各種委員会等の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課																								
7	内容	計画	検討実施	検討	検討	実施	実施	行革推進課 関係課																								
	目標		70	0	0	0	0																									
	H26実績	効果額	70	0	—	—	—																									
課題・問題点	特になし。																															
委託料等の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課																								
8	内容	計画	実施	実施	実施	実施	実施	行革推進課 教育総務課 全課																								
	目標		1,083	1,300	0	0	0																									
	H26実績	効果額	1,402	△ 122	—	—	—																									
課題・問題点・その他	<p>【H26実績】</p> <p>①委託業務の見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生月は調理員を6.5人から6人(0.5人)へ削減し、人件費の抑制を行った。 ・田平は正規職員の退職後、再雇用を行い人件費の抑制を行った。 ・消費税増税(H26.4.1より5%→8%)による委託料増額のため、全体的にはマイナスとなった。 <p>学校給食共同調理場委託料 (効果額H25-H26)</p> <table border="1"> <tr> <td>[北中南部]</td> <td>H25 71,736,000円</td> <td>H26 73,785,600円</td> <td>差額 △2,049,600円</td> </tr> <tr> <td>[田平]</td> <td>H25 36,459,816円</td> <td>H26 36,278,207円</td> <td>差額 181,609円</td> </tr> <tr> <td>[生月]</td> <td>H25 28,706,000円</td> <td>H26 26,726,000円</td> <td>差額 1,980,000円</td> </tr> <tr> <td>[大島]</td> <td>H25 12,969,806円</td> <td>H26 13,197,048円</td> <td>差額 △ 227,242円</td> </tr> <tr> <td>[度島]</td> <td>H25 9,324,000円</td> <td>H26 9,331,200円</td> <td>差額 △ 7,200円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>159,195,622円</td> <td>159,318,055円</td> <td>△ 122,433円</td> </tr> </table> <p>【今後の対応(H27)】</p> <p>①人件費については、正規職員退職後の非正規雇用などによるコスト削減を図る。</p>								[北中南部]	H25 71,736,000円	H26 73,785,600円	差額 △2,049,600円	[田平]	H25 36,459,816円	H26 36,278,207円	差額 181,609円	[生月]	H25 28,706,000円	H26 26,726,000円	差額 1,980,000円	[大島]	H25 12,969,806円	H26 13,197,048円	差額 △ 227,242円	[度島]	H25 9,324,000円	H26 9,331,200円	差額 △ 7,200円	合計	159,195,622円	159,318,055円	△ 122,433円
[北中南部]	H25 71,736,000円	H26 73,785,600円	差額 △2,049,600円																													
[田平]	H25 36,459,816円	H26 36,278,207円	差額 181,609円																													
[生月]	H25 28,706,000円	H26 26,726,000円	差額 1,980,000円																													
[大島]	H25 12,969,806円	H26 13,197,048円	差額 △ 227,242円																													
[度島]	H25 9,324,000円	H26 9,331,200円	差額 △ 7,200円																													
合計	159,195,622円	159,318,055円	△ 122,433円																													
効果額 小計			区分	H26																												
			計画額	1,300																												
			効果額	△ 122																												

(3) 民間活力の活用

民間活力の導入		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
9	内容	計画	検討	検討 実施	検討 実施	検討 実施	検討 実施	行革推進課 地域協働課 関係課
	目標		/					
	H26実績	効果額	/					
課題・問題点	<p>【課題・問題等】</p> <p>⑤地域コミュニティ組織の設置、移管していく業務の選別等について地域ごとに整理する必要がある。</p> <p>【今後の対応(H27)】</p> <p>②H27年度中に総合窓口の開設を行い、次のステップとして行政経費削減を目的とする民間委託化について検討していく。民間委託については、費用対効果を検証するとともに、委託業務の範囲を定める。</p> <p>⑤度島地区以外の地域コミュニティ組織の設置がなされていないため、業務移管も進捗していない。今後、地域コミュニティ組織の設置に向けて地元への説明及び協議を重ねていく。</p>							
指定管理者制度の活用		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
10	内容	計画	検討	検討	実施	実施	実施	行革推進課 関係課
	目標		0	0	1,515	9,080	10,875	
	H26実績	効果額	0	0	—	—	—	
課題・問題点	<p>【課題・問題点】</p> <p>①市営住宅においては、市内に委託できる事業者が不在である。</p> <p>②観光施設は入館者の減少に伴い、指定管理料の削減は厳しい状況にある。</p>							
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	0				
			効果額	0				

(4) 情報化の推進

基幹業務システムの最適化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
11	内容	計画	検討	検討	実施	運用	運用	行革推進課
	目標		0	0	0	0	0	
	H26実績	効果額	0	0	—	—	—	
課題・問題点		<p>【課題・問題点】</p> <p>②当初は県下自治体が統一したシステムの共同利用を検討したが、まとまらない状況で協議会を脱会する市町があった。各市のシステムが統一しておらず、面々にシステムの更新やサポートの契約を行なっている状態である。</p> <p>【今後の対応(H27)】</p> <p>②平戸市は現在使用しているシステムを更新することとした。</p>						
テレビ電話システムの導入		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
12	内容	計画	検討	検討	実施	運用	運用	支所・出張所 行革推進課 関係課
	目標		/					
	H26実績	効果額	/					
課題・問題点		<p>【課題・問題点】</p> <p>通信事業者の提案では導入経費やランニングコストが多額となった。</p> <p>【今後の対応(H27)】</p> <p>テレビ電話システムの活用性や簡易な導入方法について、引き続き検討する。</p>						
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	0				
			効果額	0				

(5) 組織・機構等の見直し

行政組織の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
13	内容	計画	検討	実施	実施	実施	実施	総務課 行革推進課
	社会情勢、時代のニーズに即したコンパクトで実効性が高い組織へ見直しを行うとともに職員の適正配置に努める。 事務事業の迅速化・スピード感ある組織を目指し、市民生活に沿った組織を構築する。 部・課の統合等による管理職のあり方について検討する。							
	目標							
	①組織機構の見直し ②本庁と支所の役割の見直し ③庶務事務など関連する業務の部内或いは部を越えた集約化の検討							
H26実績	①行革推進課において、組織ヒアリングを実施し、次年度の政策に対応する組織機構の見直しを行なった。	効果額						
課題・問題点	【今後の対応(H27)】 ①従来どおり総務課が行う人事ヒアリングと併せて組織ヒアリングを実施し、各課の現状を把握したうえで、次年度の適正な職員数を決定し、調整する。 ②著しい住民サービスの低下に繋がらないように、職員定数の適性化を図りながら調整していく。 ③H28年度以降の検討課題とする。							
ワンストップサービスの充実		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
14	内容	計画	検討	検討	実施	運用	運用	行革推進課 関係課
	市民目線に立った総合窓口サービス(総合カウンターの開設)を検討し導入する。							
	目標							
	①総合窓口サービスの導入							
H26実績	①総合窓口サービスを導入検討するために、本庁・各支所の班長クラスで専門委員会を設置して、本市にあった総合窓口サービスのあり方を協議し、報告書を作成した。	効果額						
課題・問題点	【今後の対応(H27)】 ・H27年度中に本庁舎1階フロアの各課レイアウトを一部変更して、総合窓口を設置する。 ・総合窓口で取り扱う業務を整理するとともに、業務フローを作成する。							

15	応援体制の確立		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	行政運営の効率化を図るため、部内或いは部を越えた職員の応援体制を検討する。	計 画	検討	検討 実施	検討 実施	検討 実施	実施	総務課 全課
	目標	①災害時等における技術職員の応援体制の確立 ②繁忙期等における事務職員の応援体制の検討							
	H 2 6 実績	①組織改編により建設課へ技術職員を集約し、必要な場合に対応できる体制づくりを図った。 ②実施済み。	効果 額	実施	運用	運用	運用	運用	
課題・ 問題点	【課題・問題点】 ①技術職員を集約したことで、一部事業におけるハード事業とソフト事業の連携が取りづらいなどとした課題が生じ、翌年4月に組織再編を行い対応した。								
16	消防・救急体制の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	新庁舎建設に伴い、署所体制の見直しを行う。	計 画	検討	検討	検討	検討	実施	消防本部
	目標	①体制の見直し		0	0	0	0	0	
	H 2 6 実績	①平成26年度末に新消防庁舎が完成し、平成27年4月1日供用開始した。	効果 額	0	0	—	—	—	
課題・ 問題点	【課題・問題点】 本市の消防管轄区域は、広域かつ架橋及び船舶でつながっている。悪天候などにより管轄区域が寸断される可能性もあり、管轄区域の見直しには慎重を要する。 【今後の対応(H27)】 平成28年度までに公共施設等総合管理計画が策定され、行政分野ごとの方向性が位置づけられることとなっている。本計画の策定後においては、計画に掲げる消防施設の方向性を踏まえ、消防行政を取り巻く課題等を検証するとともに住民の意見等を鑑みながら消防体制の見直しを検討していく。また、高機能通信指令システムの導入に伴う通信指令員の専従化を平成27年10月から実施する。								

17		17	17	17	17	17	17	17	17	17
外部団体等の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課		
内容	各外部団体等については、公的関与の状況を踏まえながら市の関与の見直しを行う。 事務事業の見直し、職員給与、その他の勤務条件等について抜本的な見直しを実施するよう要請する。	計画	検討	検討	実施	実施	実施	行革推進課 企画財政課 関係課		
目標	①振興公社における経営健全化方針策定の要請 ②外部団体事務局の民間移管									
H26実績	①市振興公社と協議を行った。 ②未実施	効果額								
課題・問題点	【課題・問題点】 ①H25年度に旧振興公社間の給与格差是正を行い、H26から統一化を図った。現在、退職手当の統一を検討中。 【今後の対応(H27)】 ①各種施設等の利用率を向上させ収入増となるよう要請する。									
一部事務組合負担金の節減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課		
内容	一部事務組合への負担金は財政上大きなウェイトを占めており、負担金の節減を図るため、抜本的な経営の改善を要請する。	計画	検討	実施	実施	実施	実施	市民課		
目標	①事業の抜本的な見直し等改革の取組要請		0	0	0	0	0			
H26実績	①施設運転経費について、設備稼働運転の見直しにより、ごみ処理発電効率化による購入電力量の削減及び機械設備改良と業務効率化見直しによる燃料と光熱水費の使用量の削減に努めた。 設備老朽化に伴う修繕費の増加及び各年度における負担金均一化を図る為、推奨修繕工事について実施時期の検討と改修計画を見直し、負担金の変動・抑制に努めた。	効果額	0	0	—	—	—			
課題・問題点・その他	【課題・問題点】 ・H31年度以降の施設稼働延長が決定され、これまで旧2市3町での負担割合について、2市での負担割及びごみ処理量に応じた負担方法や実施時期など協議が必要となる。 ・施設の老朽化により、今後、設備等の改修費用が増額することが懸念される。 【今後の対応(H27)】 ・北松北部環境組合と市が連携を図り、節減に努める。									
効果額 小計			区分	H26						
			計画額	0						
			効果額	0						

(6) 定員管理の適正化

議員定数の削減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課																																																											
19	内容	計画	実施	実施	実施	実施	実施	議会事務局																																																											
	目標		4,890	9,731	0	0	0																																																												
	H26実績	効果額	4,750	10,511	—	—	—																																																												
	課題・問題点	特になし。																																																																	
職員数の適正化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課																																																											
20	内容	計画	実施	実施	実施	実施	実施	総務課 行革推進課																																																											
	目標		83,100	70,600	21,900	35,100	307,900																																																												
	H26実績	効果額	125,684	78,595	—	—	—																																																												
課題・問題点	【定員適性化計画 実績】 退職(中途含) 19人 119,443千円 採用 9人 34,348千円 差 10人 85,095千円 代替職員5人(用務員)を配置 = 6,500千円 ※効果額 退職者 - 採用者 - 代替職員 = 78,595千円 【今後の対応(H27)】 ①次年度以降も計画に基づき推進する。 【第2次定員適性化計画】 (1) 計画期間 : 平成24～33年度(10か年) (2) 対象職種 : 医療職、消防職員を除いた職員。 平成24年4月1日現在の職員数は410人 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事務職</th> <th>技術職</th> <th>技能労務職</th> <th>保健職</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>310人</td> <td>79人</td> <td>14人</td> <td>16人</td> <td>410人</td> </tr> </tbody> </table> (3) 計画期間内における職員数の見込み <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削減見込数</td> <td>-</td> <td>△10</td> <td>△10</td> <td>△5</td> <td>△6</td> <td>△6</td> </tr> <tr> <td>職員数(計画)</td> <td>410人</td> <td>400人</td> <td>390人</td> <td>385人</td> <td>379人</td> <td>373人</td> </tr> <tr> <td>職員数(実数)</td> <td>410人</td> <td>399人</td> <td>389人</td> <td>382人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> <th>増減</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>削減見込数</td> <td>△4</td> <td>△14</td> <td>△6</td> <td>0</td> <td>△11</td> <td>△72</td> </tr> <tr> <td>職員数(計画)</td> <td>369人</td> <td>355人</td> <td>349人</td> <td>349人</td> <td>338人</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>								事務職	技術職	技能労務職	保健職	合計	310人	79人	14人	16人	410人	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	削減見込数	-	△10	△10	△5	△6	△6	職員数(計画)	410人	400人	390人	385人	379人	373人	職員数(実数)	410人	399人	389人	382人	-	-	年度	H30	H31	H32	H33	H34	増減	削減見込数	△4	△14	△6	0	△11	△72	職員数(計画)	369人	355人	349人	349人	338人	-
	事務職	技術職	技能労務職	保健職	合計																																																														
	310人	79人	14人	16人	410人																																																														
	年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29																																																												
削減見込数	-	△10	△10	△5	△6	△6																																																													
職員数(計画)	410人	400人	390人	385人	379人	373人																																																													
職員数(実数)	410人	399人	389人	382人	-	-																																																													
年度	H30	H31	H32	H33	H34	増減																																																													
削減見込数	△4	△14	△6	0	△11	△72																																																													
職員数(計画)	369人	355人	349人	349人	338人	-																																																													
効果額 小計		区分	H26																																																																
		計画額	80,331																																																																
		効果額	89,106																																																																

(7) 給与等の見直し

職員手当等の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
21	内容	計画	検討	検討	検討	実施	実施	総務課
	目標		0	0	0	1,000	0	
	H26実績	効果額	0	0	—	—	—	
	課題・問題点	【今後の対応(H27)】 消防における特殊勤務手当については、平成27年度から廃止する。						
時間外勤務の縮減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
22	内容	計画	検討	実施	実施	実施	実施	総務課
	目標		0	5,000	5,000	5,000	5,000	
	H26実績	効果額	0	△7,190	—	—	—	
	課題・問題点	【今後の対応(H27)】 ①通常業務における時間外縮減に向けた取り組みの徹底。 ②制度導入を行う。 ③勤務終了後に残っている職員に対して退庁するよう、各所属長への呼びかけを行う。 【課題・問題点】 ②制度の問題点等を検討し本格運用を行う。 ③グループウェアを通じ周知を行なったが、完全実施までいかなかった。						
旅費の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
23	内容	計画	検討	検討	実施	実施	実施	総務課
	目標		0	0	300	0	0	
	H26実績	効果額	0	0	—	—	—	
	課題・問題点	【今後の対応(H27)】 他市の状況を収集する。						
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	5,000				
			効果額	△7,190				

(8) 人材の活性化

人事評価制度の導入		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
24	内容	計 画	試行	試行	実施	実施	実施	総務課
	地方分権の進展や市民ニーズの多様化等に対応した職員の意識改革を進めるため、人材の育成、任用などが相まった人事管理システムの確立を目指す。 人事管理システムの核となる人事評価制度の構築・導入を図る。							
	目標	①人事評価検討委員会の開催 ②人事評価制度マニュアルの作成・見直し ③人事評価制度試行に向けた各種職員研修等の実施 ④人事評価制度の試行(H25:班長職以上、H26:全職員) ⑤人事評価制度の本格導入(H27～)						
	H26実績	効果額	①検討会議を1回開催した。 ②実施済み。 ③実施済み。 ④全職員を対象に試行運用を行った。					
課題・問題点	【今後の対応(H27)】 ②必要に応じて変更する。 ③必要に応じて研修を実施する。 ④H27年から制度運用開始する。 ⑤H27年4月から全職員の制度運用開始する(全職員の評価結果蓄積開始)。							
職員の資質向上・意識改革		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
25	内容	計 画	検討	検討	実施	実施	実施	総務課
	職員研修を通じて、職員の意識改革及び業務遂行能力の向上に努め、行政全般に亘る組織の力を高める。 市独自での開催が困難な専門的、実務的な研修科目について、研修機関との連携及び利用促進を図り、高度で専門的な実務研修を実施する。 住民サービスの向上のため接遇研修に積極的に取り組む。 〈研修内容〉 ・会計事務研修、システム研修、入札事務研修、職場内研修(OJT研修)等							
	目標	①人材育成基本方針の見直し ②OJT研修の研究・実施 ③各種研修の実施						
	H26実績	効果額	②管理・監督職人材育成研修をH27.2月に実施した。 ③市町村研修センター、アカデミー研修等への受講周知を行ない、延べ123人が受講した。					
課題・問題点	【今後の対応(H27)】 ①人事評価制度の本格導入に併せ、H27年度中に計画の見直しを行い計画書を作成する。 ②人材育成基本方針策定に取り組むように検討する。 ③今後も職員のスキルアップを図るため、必要性が高い研修を実施していく。 【H26年度職員研修事業】実績:123人 ③各種研修の実施 市町村職員中央研修(市町村アカデミー)11人、全国市町村国際文化研修(国際文化アカデミー)6人、長崎県中都市経営研究会 3人、長崎県市町村職員研修センター 93人、建設技術研究センター 6人、日本経営協会 1人、独自研修 3人							

業務マニュアルの作成			H25	H26	H27	H28	H29～	所管課	
26	内容	仕事のやり方を標準化することにより、初任者等でも効率的な事務処理ができる業務マニュアルを作成する。 属人的な判断の範囲を限定化させ、業務リスクを低減させる業務マニュアルを作成する。 作成されたマニュアルを随時更新することにより、ノウハウの蓄積や、無駄な処理を見直すことで、業務改善を図るPDCAサイクルの確立を目指す。		実施	実施	実施	実施	実施	行革推進課 全課
	目標	①H25すべての事務を対象としたマニュアルの作成 ②H26以降 マニュアルの見直し ③PDCAサイクルの確立		/					
	H26実績	①実施済み。 ②未実施 ③未実施	効果額	/					
	課題・問題点	【今後の対応(H27)】 組織改編に伴うマニュアルの見直しが必要であり、H27年度中に実施する。							
効果額 小計			区分	H26					
			計画額	0					
			効果額	0					

(9) 市民協働の推進

市民協働型システムの構築		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
27	内容	計画	検討	実施	運用	実施	運用	地域協働課
	目標		/					
	H26実績	効果額	/					
	課題・問題点	【課題・問題等】 ①まちづくり交付金の算定基準をH30年度までに明確にする必要がある。 ②法律の範囲内で地方自治を認めている憲法の考え方から逸脱している問題点や危険性があるとして、条例制定に慎重な自治体も増えてきている現状にある。 【今後の対応(H27)】 ①推進計画に基づき、地域コミュニティの組織設置に取り組む。 ②「協働によるまちづくりの推進に関する条例」及び「新しいコミュニティ組織設置規則」に基づき、協働によるまちづくりの推進を図りながら、まちづくりに対する市民意識の向上を図る。						

地域コミュニティの組織化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
28	内容	計画	実施	実施	実施	実施	実施	地域協働課
	目標							
	H26実績	効果額						
課題・問題点	<p>【課題・問題点】 地元の理解・賛同が必要不可欠であるため、市が考える進捗スピードで物事が進まない状況である。</p> <p>【今後の対応(H27)】 新しいコミュニティ推進計画に基づき、H27年度中に生月及び大島地区におけるまちづくり計画の策定及び協議会設置に向けて取り組む。また、田平・平戸南部地区において地元への説明会を実施し、まちづくりに対する住民の理解及び賛同を得るように取り組む。</p> <p>①地域おこし協力隊を導入し、集落支援員を兼務する形でまちづくりの支援を行う。 ②平戸地区の地域支援員については、研修会を実施してまちづくり準備会等の設置にあわせて配置する。 (H27年度は南部地区、H28年度は中部地区、H29年度は北部地区に配置) ③生月・大島地区については、組織設置に向けた準備組織を設立し協議を重ねており、H27年度中に設置していく。また、平戸南部地区で説明を行い設置に向け協議していく。 ④新しいコミュニティ推進計画において、設置目標を平成30年度に設定し、確立に向けた推進を図る。</p>							
効果額 小計		区分	H26					
		計画額	0					
		効果額	0					

(10) 情報共有の推進

広報・広聴機能の充実		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
29	内容	計画	実施	実施	実施	実施	実施	行革推進課 総務課 全課
	目標							
H26実績	①HPのリニューアル ②広報ひらどのリニューアル ③市政懇談会の充実	効果額						
課題・問題点	①次年度にHPのリニューアルを行うこととし新年度予算に計上した。 ②実施済み。掲載内容に工夫を凝らし読みやすい紙面づくりを行った。 ③単独実施はしていないが、地域の各種団体等の総会に出向き、意見交換を行った。							
【今後の対応(H27)】								
③H27年度は市内13箇所市政懇談会の単独開催を予定している。								
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	0				
			効果額	0				

(11) 財政の健全化

投資的経費の抑制		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
30	内容	計画	検討				実施	企画財政課
	目標							
H26実績	①投資的経費の一般財源約25%削減	効果額						
課題・問題点	①中期プラン(H29～)からの実施に向け、実施計画ヒアリング時に予定している事業を聴取した。							
特になし。								

31	繰上償還による利子軽減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	後年度の負担軽減のため、市債残高について、計画的に繰上償還を実施する。	計 画	実施	実施	実施	—	—	企画財政課
	目標	①H27まで繰上償還を実施		0	8,294	12,861	18,523	51,791	
	H 2 6 実績	①587,720千円の繰上償還を実施し、後年度の利子負担を21,069千円軽減した。	効果額	0	8,294	—	—	—	
課題・問題点	【今後の対応(H27)】 ①H27年度まで繰上償還を実施する。								
32	市債発行の抑制による市債残高の縮減		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	後年度の債務償還能力から現在の市債発行可能額を算出し、投資的経費の調整を図りながら市債の発行額を抑制し、後年度負担の適正化に努める。	計 画	検討	検討	実施	実施	実施	企画財政課
	目標	①市債の発行額の抑制 ②市債残高の縮減		/					
	H 2 6 実績	①市債発行額(当初予算ベース) H25年度:2,931,800千円 H26年度:4,537,400千円 差額:1,605,600千円 市債発行額(決算ベース) H25年度:2,818,500千円 H26年度:4,463,800千円 差額:1,645,300千円 ②市債残高(決算ベース) H25年度:27,856,187千円 H26年度:29,026,307千円 差額:1,170,120千円	効果額	/					
課題・問題点	【課題・問題点】 ①H26、H27の市債発行額は大型事業の実施に伴い抑制が難しい。 ②H26、H27の市債残高は大型事業の実施に伴い縮減が難しい。								
33	適正規模の基金保有		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	財政調整基金、減債基金について、将来の安定した財政運営に資するため、一定の残高を確保する。特定目的基金については、将来見通しを含め活用状況の検証を行い、新設、統廃合、規模の適正化を図る。	計 画	検討	検討	検討	検討	実施	企画財政課
	目標	①財政調整基金、減債基金の残高20億円の維持		/					
	H 2 6 実績	①H26当初予算ベースで288,000千円の取り崩しを予算措置したが、決算ベースでは、取崩しはせず、532,448千円の積立てを行なった。残高として約48億円を確保した。	効果額	/					
課題・問題点	特になし。								

企業会計、特別会計への繰出金の抑制		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	本来の独立採算制の原則に基づき、適正な収入の確保や経費節減に努め、繰出金を抑制する。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	企 画 財 政 課 関 係 課
目標	①各特別会計への繰出金の抑制 ②各企業会計への繰出金の抑制		2,761	11,407	12,000	0	351	
H 2 6 実 績	①保健センターが市民病院から田平へ移転したことに伴い、繰出金が抑制された。 ①田平グリーンヒルズの分譲地売却できず、宅地開発事業特別会計への繰出しを行なった。 ①農業集落排水事業会計は委託料見直しを行ない繰出金を抑制した。 ①電気事業会計は売電収入の減により繰出金が増加した。 ②交通船事業会計は大島フェリーが1航路となったことから、H25年度から離島航路補助金が採択されている。H26は増額となった。	効果額	35,659	△ 8,575	—	—	—	
課題・問題点・その他	<p>【実績】</p> <p>①各特別会計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険特別会計(サンケア平戸維持管理) H25(3,202千円)－H26(0円)＝3,202千円 ・宅地開発事業特別会計 H26未収入により一般会計から繰出金を行った。△1,573千円 ・農業集落排水事業特別会計 H25(11,837千円)－H26(10,984千円)＝853千円 ・電気事業特別会計 H25(2,224千円)－H26(3,065千円)＝△841千円 <p>②各企業会計</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通船事業会計 H25(6,642千円)－H26(16,858千円)＝△10,216千円 <p>【今後の対応(H27)】</p> <p>①宅地開発事業特別会計の分譲宅地については、今後も売却に努め、繰出金の抑制を図る。</p>							
			区分	H26				
			計画額	19,701				
			効果額	△ 281				

(12) 計画的な施設管理

施設の適正管理及び有効活用		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	施設を一元管理し、安全性や利用者満足度を確保しながら、長期的な視点で計画的な施設の建替、維持補修などを行い、財政負担を平準化する。 受益者負担の適正化の観点から利用頻度の低い施設や利用料金が著しく低い施設については運用状況を踏まえ施設の適正配置を図る。 合併により生じた庁舎空きスペースなど公共施設の有効利用について検討する。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	行 革 推 進 課 企 画 財 政 課 関 係 課
目標	①H25 公共施設白書の作成 ②H26 公共施設ストックマネジメント計画の策定		0	0	0	0	0	
H 2 6 実 績	①実施済み。 ②公共施設の適正管理計画を定めるために、平戸市公共施設適性化基本方針を策定した。	効果額	0	0	—	—	—	
課題・問題点	<p>【今後の対応(H27)】</p> <p>国から公共施設については、建物のほか、道路、橋りょう、水道施設等のインフラ資産を含めた施設を対象に、総合的かつ計画的に管理計画を策定するよう指導を受けている。本市においてもインフラ資産を含めた公共施設について、平成27・28年度で平戸市公共施設等総合管理計画を策定することとした。</p>							

公民館の管理運営のあり方検討		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
36	内容	計画	検討	検討	検討実施	検討実施	検討実施	地域協働課 生涯学習課
	目標		①公民館の管理運営体制の検討					
	H26実績	効果額	①担当者会、館長会を開催し、意見集約を行なった。					
	課題・問題点	<p>【課題・問題点】 市立公民館6館は、地域の社会教育の拠点であり、地域のニーズや課題について考え、講座の開催等の活動を行っている。公民館としての形態を廃止し、コミュニティーセンターとして貸館業務や生涯学習としての場のサービスの提供は可能である。しかし、人口減少をはじめとした課題対応に社会教育的なアプローチは必要であり、市立公民館の形態は必要性も考えられるので、調整が必要である。</p> <p>【今後の対応(H27)】 職員は公民館主事1人以上を配置し、社会教育としての地域のニーズに応える必要がある。その上で各公民館の事務の効率化やアウトソーシングを検討し、効率的な運営体制を目指す。</p>						
保育所の統廃合		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
37	内容	計画	検討	実施	運用	運用	運用	福祉課
	目標		0	5,000	0	2,000	0	
	H26実績	効果額	0	7,768	—	—	—	
	課題・問題点	<p>【今後の対応】 ②生月地区幼児教育・保育整備計画に基づき、生月保育所はH28年度に統廃合とし、園舎はめばえ保育園に無償譲渡予定。生月保育所はH28年度に廃止。山田保育所はH29年度に公立認定子ども園として、H27年度に実施設計、H28年度に大規模改修工事により整備を図る。</p> <p>【課題・問題点】 ②担当各課の連携体制、保護者との協議が必要である。</p>						
効果額 小計		区分	H26					
		計画額	5,000					
		効果額	7,768					

(13) 安定的な歳入確保

ふるさと納税の取組強化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
38	内容	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	企画財政課
	目標		12,000	20,000	28,000	0	0	
	H26実績	効果額	34,395	770,032	—	—	—	
課題・問題点	<p>【課題・問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場の動向が不透明であるため、継続的なPRが必要である。 ・商品によっては注文から発送までに2～3ヵ月かかる特典がある。 <p>【今後の対応(H27)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H27.6月にカタログのリニューアルを行う(商品83品目⇒110品目に増)。 							
職員駐車場の有料化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
39	内容	計 画	検討	検討	検討	実施	実施	総務課
	目標		0	0	0	3,600	0	
	H26実績	効果額	0	0	—	—	—	
課題・問題点	<p>【今後の予定(H27)】</p> <p>職員駐車場の有料化については、H27年5月から実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駐車台数 253台 ・駐車料金(月額) 3,000円～1,000円。H27年度中の歳入は4,300千円の見込み。 							
普通財産の有効活用		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
40	内容	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	企画財政課
	目標		0	5,000	0	0	0	
	H26実績	効果額	10,989	14,145	—	—	—	
課題・問題点	<p>【今後の対応(H27)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①用途廃止された土地の測量及び鑑定を行う。 ②宅地以外の普通財産売却可能地の洗い出しを行う。 ②H27年度公告による売却3件を実施(予定)。 							

41	分譲宅地の売却		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	分譲宅地「グリーンヒルズ」は、平成24年8月から分譲価格を引き下げて販売している。今後も、積極的なPR等を行い販売の促進を図る。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	企画財政課
	目標	①年間2区画の販売 ②新たな販売促進策の検討・実施		0	2,900	0	0	0	
	H26実績	①販売実績なし(75区画中、42区画売却済み、33区画未売却)。 ②販売促進イベントを11月22日に道の駅で行なった。 ※効果額 宅地特会 不動産売払収入 H26(0円)－H25(4,121千円)＝△4,121千円	効果額	4,121	△4,121	—	—	—	
課題・問題点	【課題・問題点】 ①掘切式駐車場がある区画については、全く売却できていない。 【今後の対応(H27)】 ①掘切式駐車場がある区画の再造成には多額の費用がかかるため、現状の販売促進を継続する。 ②H27年度から平戸市移住定住環境整備事業補助金の適用を活かし、販売促進に努める。								
42	企業誘致の推進		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	雇用創出、地域経済の活性化及び市税収入の確保を図るため、新たな工業団地整備に着手し企業誘致を目指す。 工業団地整備については、市有地に拘らず企業が望む優良な用地の購入についても検討する。	計 画	実施調査	調査	検討	検討	実施	商工物産課
	目標	①優良企業の誘致による雇用の創出・市税の確保 ②企業が望む優良な工業団地の整備		7,850	0	0	0	0	
	H26実績	①関西方面を中心に長崎県産業振興財団と連携した企業訪問を実施したものの、誘致には至っていない。 ②19年度、25年度の適地調査に基づき、候補地を2ヶ所を選定し、候補地内の地権者より事前同意を得たことから、27年度より事業に着手することとした。	効果額	6,580	2,003	—	—	—	
課題・問題点・その他	【実績】 H25年度に太陽光発電所を誘致した用地(東中山工業団地、下中野工業団地、迎紐差工業団地)への土地貸付料及び固定資産税。 H25 土地貸付料(3,300千円)＋固定資産税(3,280千円)＝6,580千円 H26 土地貸付料(3,713千円)＋固定資産税(4,870千円)＝8,583千円 ※効果額 H26－H25＝2,003千円 【課題・問題点】 ①年間を通じ企業訪問を行っているが、企業立地の受け皿となる工業団地がないため、早急に工業団地の整備が必要である。 ②候補地における用地交渉、開発事業費の概算など、諸問題を整理して事業を進める必要がある。また、一部の土地について、所有権移転のための調査が必要である。 【今後の対応(H27)】 ②工業団地の整備に併せて、新たな企業への誘致活動を行う。 ②先行する1ヶ所は、地元調整等を行い、9月の県審査会に事業計画を提出する。審査後、早期完成に向けた事業期間の調整等を行う。なお、一部土地の所有権移転の解決に向けた調査を併せて行う。								
43	自主課税の取組		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	日帰り客への入湯税課税について、庁内関係各課および旅館業者等と導入に向け検討する。	計 画	検討				実施	税務課
	目標	①日帰り客への入湯税課税の実施						400	
	H26実績	①旅館業組合代表者と協議を行うとともに、課税に係る意見聴取を行った。	効果額					—	
課題・問題点	【課題・問題点】 団体旅行に係る価格競争が激しくなる中、日帰り客への入湯税課税は旅行業者の平戸離れに繋がり、集客が減少する可能性が高い。また、正確な数値は不明であるものの、日帰り入湯客に占める平戸市民の割合は相応あると考えられ、市民の憩いに係るものへの課税について理解を得難いと推察される。								

有料広告化の推進		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
44	内容	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	行革推進課 まちづくり課 関係課
	目標		970	0	0	0	0	
	H 2 6 実績	効果額	2,239	570	—	—	—	
	課題・問題点	【課題・問題点】 ②未申請者の屋外広告物条例の認識不足がある。 【今後の対応(H27)】 ①市外出張用公用車を活用して市内事業者から広告を募集し、実施を図る。 ②未申請者へ許可申請手続きの周知を行う。						
手数料、使用料等の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
45	内容	計 画	検討				実施	行革推進課 関係課
	目標		/				0	
	H 2 6 実績	効果額	/				—	
課題・問題点	【今後の対応】 本計画により、中期計画(H29年度～)以降に実施する。							

新たな歳入の確保		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
46	内容	計画	検討	検討	検討	実施	実施	行革推進課 商工物産課 関係課
	目標		0	0	0	0	0	
	H26実績	効果額	0	0	—	—	—	
	課題・問題点	【課題・問題点】 ②大手電力会社による太陽光発電の電気買取単価の見直しがあり、新規事業者の参入が制限される見込み。						
市税及び国保税の収納率の維持		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
47	内容	計画	実施	実施	実施	実施	実施	税務課
	目標		0	0	0	0	0	
	H26実績	効果額	8,483	0	—	—	—	
課題・問題点・その他	【H26実績】 ※実施状況をH26調定額×(H26収納率-H25収納率)から示す。ただし、収納額は各年度において単に比較できないため効果額は計上しない。							
	<p>ア[市民税] H25 98.00%(現年分99.44% 過年度分43.59%) H26 98.35%(現年分99.40% 過年度分43.39%) H26調定額(現年) 985,070,600円 (過年度)18,780,743円 H26 調定額(現年)×収納率(現年99.40%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度43.39%) = 計987,278千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年99.44%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度43.59%) = 計987,741千円 ※H26とH25の比較=減少</p> <p>イ[固定資産税] H25 93.91%(現年分97.59% 過年度分45.60%) H26 93.52%(現年分97.31% 過年度分33.34%) H26調定額(現年) 1,232,619,700円 (過年度)77,560,308円 H26 調定額(現年)×収納率(現年97.31%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度33.34%) = 計1,225,304千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年97.59%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度45.60%) = 計1,238,281千円 ※H26とH25の比較=減少</p> <p>ウ[軽自動車税] H25 96.29%(現年分98.94% 過年度分30.28%) H26 96.38%(現年分99.00% 過年度分23.33%) H26調定額(現年) 94,815,300円 (過年度)3,401,920円 H26 調定額(現年)×収納率(現年99.00%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度23.33%) = 計94,662千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年98.94%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度30.28%) = 計94,840千円 ※H26とH25の比較=減少</p> <p>エ[都市計画税] H25 93.79%(現年分97.37% 過年度分54.64%) H26 93.70%(現年分97.50% 過年度分36.64%) H26調定額(現年) 49,507,700円 (過年度)3,296,773円 H26 調定額(現年)×収納率(現年97.50%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度36.64%) = 計49,479千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年97.37%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度54.64%) = 計50,007千円 ※H26とH25の比較=減少</p> <p>オ[健康保険税] H25 89.95%(現年分97.08% 過年度分36.59%) H26 91.14%(現年分97.01% 過年度分38.30%) H26調定額(現年) 860,555,500円 (過年度)95,514,066円 H26 調定額(現年)×収納率(現年97.01%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度38.30%) = 計871,398千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年97.08%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度36.59%) = 計870,376千円 ※H26とH25の比較=増加</p> <p>【今後の対応(H27)】 新規滞納者や滞納困難案件の解決に努める。滞納処分の早期着手や執行停止に努める。</p>							

介護保険料の収納率の向上		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	市税等とともに総合徴収体制を継続し、現在の収納率を維持する。	計	実施	実施	実施	実施	実施	福祉課
目標	①収納率の維持	画	0	0	0	0	0	
H26実績	①総合徴収体制の下、税務課で一括した徴収を実施した。 H25 98.88% (現年分99.50% 過年度分46.01%) H26 99.00% (現年分99.49% 過年度分48.15%)	効果額	887	0	—	—	—	
48	課題・問題点・その他	<p>【H26実績】 ※実施状況をH26調定額×(H26収納率-H25収納率)から示す。ただし、収納額は各年度において単に比較できないため効果額は計上しない。 H26調定額 (現年) 599,929,300円 (過年度)5,752,199円 H26 調定額 (現年)×収納率(現年99.49%) + 調定額 (過年度)×収納率(過年度48.15%) = 計599,654千円 H25 調定額 (現年)×収納率(現年99.50%) + 調定額 (過年度)×収納率(過年度46.01%) = 計599,576千円 ※H26とH25の比較 = 増加</p> <p>【課題・問題点】 被保険者の9割は年金から自動的に徴収される特別徴収。残る1割が年金額18万円以下等の者で年金からの天引きがされない普通徴収。特別徴収は徴収率100%。普通徴収の徴収率はH26年度は94.66%。この率は県内市では第1位。これは、税務課が市税等と共に一括管理した徴収を行っている成果である。介護保険のサービスを受けるにあたって給付制限がかからないように介護保険料を優先して納付させている。</p>						
保育料の収納率の向上		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	関係課と連動した取組みや児童手当の支給時期に合わせた納入要請などあらゆる方策を講じ収納率の向上に努める。	計	実施	実施	実施	実施	実施	福祉課
目標	①現年度:97.6%→98.5% 過年度:36%の維持	画	2,000	0	0	0	0	
H26実績	①税務課と連携した滞納整理(生命保険等の差押え)、児童手当からの徴収を実施した。 H25 95.56% (現年分97.73% 過年度分47.97%) H26 94.36% (現年分97.11% 過年度分34.61%)	効果額	1,797	0	—	—	—	
49	課題・問題点・その他	<p>【H26実績】 ※実施状況をH26調定額×(H26収納率-H25収納率)から示す。ただし、収納額は各年度において単に比較できないため効果額は計上しない。 H26調定額 (現年) 229,600,930円 (過年度)10,559,411円 H26 調定額(現年)×収納率(現年97.11%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度34.61%) = 計226,614千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年97.73%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度47.97%) = 計229,454千円 ※H26とH25の比較 = 減少</p> <p>【今後の対応(H27)】 ・高額滞納者の対応、新たな滞納者の防止。 ・口座振替の推進、早めの対応。 ・滞納対策や処分を行い、保護者間の不平等を無くす。</p> <p>【課題・問題点】 ・滞納対策担当者の専任での確保</p>						

50	へき地保育料の収納		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	平成23年度平戸市公立保育所等あり方検討委員会意見書に基づき、へき地保育料の徴収につき見直しを図る。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	福祉課
	目標	①へき地保育料の見直し ・H25 月額3,000円 ・H26 月額6,000円 ・H27 月額8,800円		2,664	2,664	2,486	0	0	
	H 2 6 実績	①へき地保育料の徴収 ・入所者数 79人 ・収納率100% ・へき地保育所入所児童保護者負担金 4,824,960円	効果 額	2,561	2,264	—	—	—	
課題・ 問題点・ その他	<p>【実績】 効果額 入所児童保護者負担金 H26(4,825千円)-H25(2,561千円)=2,264千円</p> <p>【今後の対応(H27)】 平成28年度から子ども・子育て支援事業計画に基づき、地域型保育所への検討を予定している。現在の認可保育所の保育料は2号認定(3歳以上保育)0～40,000円、3号認定(3歳未満保育)0～62,000円となっており、格差がある。今後へき地保育所側、児童保護者との協議が必要。</p> <p>【対象施設】5施設 度島町へき地保育所(25人)、根獅子町へき地保育所(5人)、早福町へき地保育所(7人)、志々伎町へき地保育所(18人)、野子町へき地保育所(24人)</p>								
51	住宅使用料の収納率の向上		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
	内容	連帯保証人も含めた納入指導の実施により収納率の向上に努める。 退去手続きも含めた法的措置の徹底を図る。 市営住宅内に駐車場を整備し、利用者から使用料を徴収する。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	まちづくり課
	目標	①現年度:98.4%→98.5% 過年度:25%の維持 ②滞納額の2割削減 ③駐車場使用料の徴収		700	4,660	820	1,890	1,080	
	H 2 6 実績	①徴収実績 H25 94.33%(現年分97.87% 過年度分36.20%) H26 96.87%(現年分99.62% 過年度分51.93%) ③有料駐車場148台整備:上大垣(25台)、上川(34台)、小田之平(32台)、代作(36台)、みなみヶ丘(21台)	効果 額	664	5,030	—	—	—	
課題・ 問題点	<p>【H26実績】 実施状況をH26調定額×(H26収納率-H25収納率)から示す。ただし、収納額は各年度において単に比較できないため効果額は計上しない。</p> <p>①H26調定額(現年) 163,587,244円 (過年度)10,006,311円 H26 調定額(現年)×収納率(現年99.62%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度51.93%)=計168,162千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年97.87%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度36.20%)=計163,725千円 ※ H26とH25の比較 = 増加</p> <p>③駐車場収入(全市分:現年分の) H26 7,910,081円 - H25 2,879,930円 = 差額 5,030,151円</p> <p>【今後の対応(H27)】 ③駐車場料金徴収者に対し、完納指導を行う。また、供養川住宅(12台)の有料駐車場整備を実施する。</p>								

給食費の収納率の向上		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	受益者負担の適正化を図るため、関係課と連動した取組みにより平戸地区の給食費にかかる収納率の向上に努める。 新たな取組として給食申込制度の導入を検討する。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	教育総務課
目標	①現年度:99%以上 過年度:40%以上							
H 2 6 実 績	①徴収実績 H25 96.01%(現年分98.65% 過年度分35.52%) H26 96.92%(現年分99.36% 過年度分35.74%) 給食申込制度の導入検討については、平戸市立学校給食共同調理場運営委員会において導入を視野に入れた協議を行なった。	効果 額	—	—	—	—	—	
52	課題・問題点・その他	<p>【H26実績】 実施状況をH26調定額×(H26収納率-H25収納率)から示す。ただし、収納額は各年度において単に比較できない。また、収入は一般会計に充当していないため効果額は計上しない。 H26調定額(現年) 139,535,865円 (過年度) 5,568,404円 H26 調定額(現年)×収納率(現年99.36%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度35.74%) = 計140,631千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年98.65%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度35.52%) = 計139,630千円 ※H26とH25の比較 = 増加</p> <p>【今後の対応(H27)】 ・現年度分の収納率100%を目指し、過年度分についても法的措置等の滞納対策強化に努める。 ・学校、PTAと連携し収納率100%を目指す。</p> <p>【課題・問題点】 現年度分は法的措置の効果もあり、大幅な収納率向上を達成したが、過年度分については、長期、高額滞納者が多く、今後収納率の大幅な改善が見込めない状況にある。</p>						
新たな納付方法の取組		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	住民の生活スタイルの変化等に対応するため、コンビニエンスストア等での納付ができるよう、費用対効果を含め検討する。	計 画	検討	検討	検討	検討	実施	行革推進課 税務課 関係課
目標	①新たな納付方法の導入							
H 2 6 実 績	①平成29年度より公共料金の収納対策と市民への納付サービスの向上の観点から、コンビニ納付を行うように調整した。併せてシステム改修を行なうこととした。	効果 額						
課題・問題点	特になし。							
効果額 小計		区分	H26					
		計画額	35,224					
		効果額	789,923					
効果額 合計		区分	H26					
		計画額	253,819					
		効果額	932,594					



前期プランにおけるH26実績効果額
932,594千円
目標額に対し 678,775千円の増額効果があった

企業会計関係<計画計上外>

(1) 水道事業

民間活力の導入		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
1	内容	計 画	検討				実施	水道局
	目標						4,500	
	H26実績	効果額					—	
	課題・問題点		【課題・問題点】 委託に伴い専門知識を有する監督職員の確保が必要 【今後の対応(H27)】 検討を継続する。					
水道料金の見直し		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
2	内容	計 画	検討	実施	実施	実施	実施	水道局
	目標		0	62,526	0	0	0	
	H26実績	効果額	0	48,293	—	—	—	
	課題・問題点		【実績】 効果額 調定額(現年分)の増額分 H26調定額(809,570千円)－H25調定額(761,277千円)＝48,293千円 【課題・問題点】 平戸市は集落が点在しており、配水設備も多い。そのため施設を維持するための経常経費も多額である。本市の水道料金は県内自治体でも高い状況である。					
経営健全化計画の策定		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
3	内容	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	水道局
	目標		14,200	1,000	1,000	500	1,500	
	H26実績	効果額	9,341	699	—	—	—	
	課題・問題点		【実績】 ①デマンド監視システム導入 電気料金＝基本料金+電力量料金+燃料調整費+再生可能エネルギー賦課金 基本料金＝1年間の最大使用電力(30分の積算)kw×2,008.8円 デマンド使用前の基本料金 180kw×2008.8＝361,584円/月 デマンド使用後の基本料金 151kw×2008.8＝303,328円/月 ※年間 361,584円－303,328円×12ヵ月＝ 699,072円					
効果額 小計		区分	H26					
		計画額	63,526					
		効果額	48,992					

(2) 病院事業

病院診療費一部負担金の収納対策の強化		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	患者負担の公平性を確保するため、収納対策の強化を図り、高額未納者、長期未納者対策を徹底する。	計 画	実施	実施	実施	実施	実施	市民病院 生月病院
目標	①現年度:94.0%の維持 ②過年度:25年度45.0%から毎年度2.0%の増		0	700	700	700	700	
H26実績	①督促・催告を行うとともに、臨戸訪問を行い、時効中断を行うための債務承認書及び納付誓約書をとった。	効果額	△1,214	0	—	—	—	
4	<p>【収納実績】 実施状況をH26調定額×(H26収納率-H25収納率)から示す。ただし、収納額は各年度において単に比較できないため効果額は計上しない。</p> <p>[市民病院] H25 90.49%(現年分93.90% 過年度分60.79%) H26 90.17%(現年分94.13% 過年度分53.04%) [生月病院] H25 88.23%(現年分93.82% 過年度分45.11%) H26 88.36%(現年分95.30% 過年度分40.87%)</p> <p>[市民病院] H26調定額(現年) 153,528,258円 (過年度)16,384,537円 H26 調定額(現年)×収納率(現年94.13%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度53.04%) = 計153,205千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年93.90%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度60.79%) = 計154,123千円 ※H26とH25の比較 = 減少</p> <p>[生月病院] H26調定額(現年) 70,991,431円 (過年度)10,380,206円 H26 調定額(現年)×収納率(現年95.30%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度40.87%) = 計71,898千円 H25 調定額(現年)×収納率(現年93.82%) + 調定額(過年度)×収納率(過年度45.11%) = 計71,287千円 ※H26とH25の比較 = 増加</p> <p>【今後の対応(H27)】 引き続き、H26の取り組みを実施するとともに、保証人や相続人催告、また、支払督促の申立てを行っていく。</p> <p>【課題・問題点】 収納対策の強化のためには、未納額の迅速かつ的確な把握に努めることが重要である。</p>	課題・問題点・その他						
経営健全化計画の策定		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	医業収益の確保、総人件費の抑制及び経常経費の節減を図るため経営健全化計画を策定し、それに基づいた取組を行う。	計 画	検討	実施	運用	運用	運用	市民病院 生月病院
目標	①H26 経営健全化計画の策定		0	0	0	0	0	
H26実績	①総務省において新公立病院改革ガイドラインがH26中に示されることとなったことにより、その内容を踏まえた上で、H28年度までに経営健全化計画を策定することとした。	効果額	0	0	—	—	—	
5	<p>【課題・問題点】 現状の経営内容及び将来的な収支見通しの分析を踏まえた上で、新たな収支改善計画を策定する必要がある。</p> <p>【今後の対応(H27)】 現状における中長期的な収支計画を作成するとともに、各部局において収支改善につながる取組を洗い出し、県において策定される「地域医療構想」と整合性を保つ新たな改革プランを策定していく。</p>	課題・問題点・その他						

医療職給料表への移行		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	総人件費の抑制を図るため企業職給料表から医療職給料表への移行を実施する。	計	検討	実施	運用	運用	運用	総務課 市民病院 生月病院
目標	①H26 企業職給料表から医療職給料表への移行	画	0	0	5,200	12,500	20,000	
H26実績	①平成27年4月から医療職給料への移行を行うことと調整した。(経過措置として現給保障を実施する。)	効果額	0	0	—	—	—	
課題・問題点	特になし。							
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	700				
			効果額	0				

(3) 交通船事業

民間活力の導入		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	平成21年度平戸市における民営化等に関する指針に基づき、地域住民の意見を十分に取り入れながら民間活力の導入を行う。	計	検討				実施	大島支所 産業建設課
目標	①民間活力を導入した運営体制の確立 ②旅客定期航路事業経営計画の策定	画					0	
H26実績		効果額					—	
課題・問題点	【課題・問題点】 ①人口減少が進む中、赤字航路に対し現在のサービスを維持して事業を継続できる事業者がいない。 【今後の対応(H27)】 ①赤字経営である離島航路に受け皿となる事業者がいないのが現状であり、今後民間活力の導入が可能なのか検討する必要がある。							
経営健全化計画の策定		区分	H25	H26	H27	H28	H29～	所管課
内容	国庫補助航路改善計画に基づいた歳出削減と利用者の確保等を積極的に行い、繰出金の抑制に努めるための方策を実施する。	計	実施	実施	実施	実施	実施	大島支所 産業建設課
目標	①車両料金等の見直し	画	1,773	0	0	0	0	
H26実績	①実施済み。	効果額	1,533	0	—	—	—	
課題・問題点	特になし。							
効果額 小計			区分	H26				
			計画額	0				
			効果額	0				
効果額 合計 (企業会計分)			区分	H26				
			計画額	64,226				
			効果額	48,992				